

魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

<p>目的</p>	<p>特色ある自然や農畜水産物、芸術文化等を活かした地域の魅力発信、広域周遊や体験・滞在観光等を推進するほか、道北地域への来訪促進を図る。</p>																
<p>施策</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>■ 特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特色ある自然や地域特有の歴史・風土、芸術文化に関する国内外への情報発信 ○ 自然や芸術文化等をテーマとしたイベントの実施や国内外との交流の推進 ○ 自然環境・歴史文化の保全や芸術文化の振興 <p>■ 空港運営の一括民間委託を契機とした航空ネットワークの充実・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 離島路線を含む航空路線維持・拡大に向けた取組の推進 ○ 空港の機能向上に向けた取組の推進 ○ 空港の利用促進に向けた取組の推進 ○ 戦略的な空港間連携に向けた取組の推進 <p>■ 「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「食」の魅力を活かす生産者、観光事業者、ホテル・飲食店等の連携促進 ○ 道北地域の「食」の魅力を集積したイベントの活用による観光振興 </div> <div style="width: 48%;"> <p>■ 広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体験観光メニューの開発や受入体制の整備等による観光地づくり ○ 地域間の連携による広域周遊観光の推進 ○ 3振興局の共同プロモーション及び情報発信による誘客促進 <p>■ 離島観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 離島の魅力を活かした観光の推進 <p>■ 地域の気候風土や街並みなどを活かしたスポーツや音楽合宿の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ及び音楽の合宿誘致 ○ スポーツや文化プログラムの振興 ○ 情報の発信・共有化 ○ 受入体制の整備推進 </div> </div>																
<p>KPI</p>	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">□ 観光入込客数</td> <td style="width: 20%;">2,260万人 (R1)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">→</td> <td style="width: 40%;">2,504万人 (R7)</td> </tr> <tr> <td> [内訳] 観光入込客数 (上川)</td> <td>1,904万人 (R1)</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>2,110万人 (R7)</td> </tr> <tr> <td> 観光入込客数 (留萌)</td> <td>147万人 (R1)</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>163万人 (R7)</td> </tr> <tr> <td> 観光入込客数 (宗谷)</td> <td>209万人 (R1)</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td>231万人 (R7)</td> </tr> </table>	□ 観光入込客数	2,260万人 (R1)	→	2,504万人 (R7)	[内訳] 観光入込客数 (上川)	1,904万人 (R1)	→	2,110万人 (R7)	観光入込客数 (留萌)	147万人 (R1)	→	163万人 (R7)	観光入込客数 (宗谷)	209万人 (R1)	→	231万人 (R7)
□ 観光入込客数	2,260万人 (R1)	→	2,504万人 (R7)														
[内訳] 観光入込客数 (上川)	1,904万人 (R1)	→	2,110万人 (R7)														
観光入込客数 (留萌)	147万人 (R1)	→	163万人 (R7)														
観光入込客数 (宗谷)	209万人 (R1)	→	231万人 (R7)														

安全・安心な地域づくりプロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

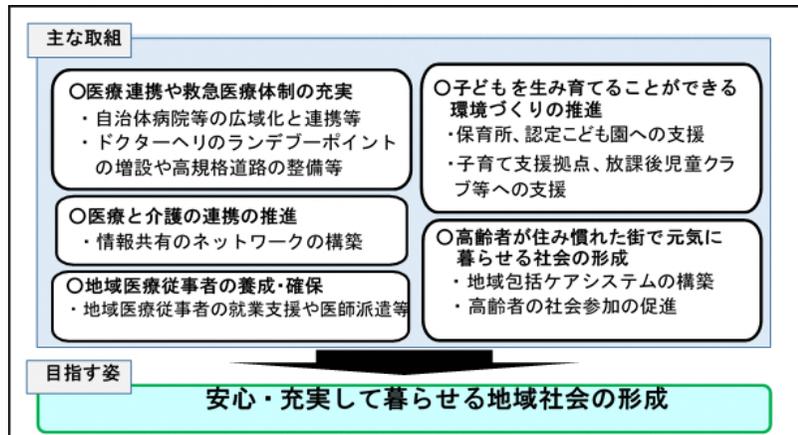
目的

安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりのための子育て支援施策の充実に努めるとともに、地域住民が安心して暮らせるよう防災・減災の取組を進める。

施策

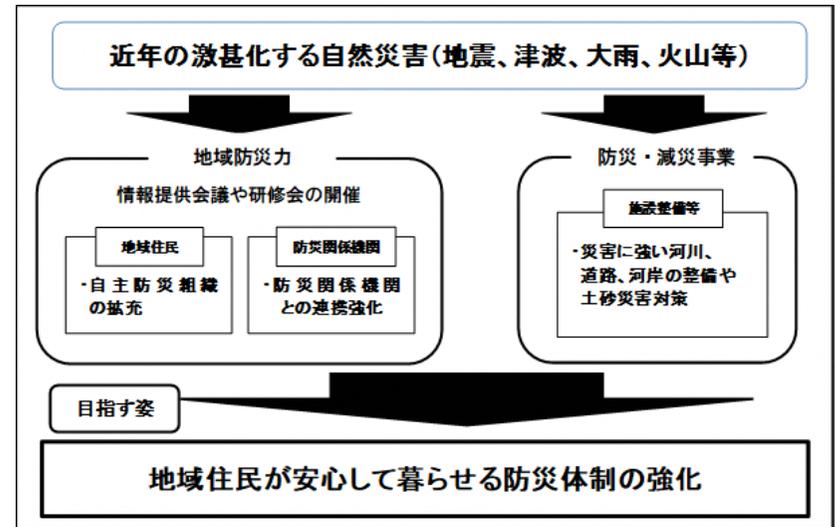
■ 全ての世代が安心して暮らせる環境づくり

- 医療連携や救急医療体制の充実
- 医療と介護の連携の推進
- 地域医療従事者等の養成・確保
- 子どもを産み育てることができる環境づくりの推進
- 高齢者が住み慣れた街で元気に暮らせる社会の形成



■ 災害（地震、津波、大雨、火山等）に対する防災体制の強化等

- 自主防災組織活動カバー率向上への取組
- 防災関係機関との連携強化



KPI

□ 認定こども園設置数	40カ所 (R1)	→	64カ所 (R6)
[内訳] 上川	33カ所 (R1)	→	54カ所 (R6)
留萌	4カ所 (R1)	→	5カ所 (R6)
宗谷	3カ所 (R1)	→	5カ所 (R6)

□ 自主防災組織活動カバー率	52.9 % (R2)	→	84.3 % (R7)
[内訳] 上川	55.3 % (R2)	→	84.3 % (R7)
留萌	45.3 % (R2)	→	84.3 % (R7)
宗谷	39.9 % (R2)	→	84.3 % (R7)

新エネルギー導入・活用推進プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的	連携地域を構成する上川、留萌、宗谷の各地域における新エネルギーの導入ノウハウや効果などについて情報共有を図るとともに、各地域の自然や産業に根ざした新エネルギー等について、導入に向けた活動の促進や活用の推進を図る。																				
施策	<table border="0"><tr><td data-bbox="196 449 1139 592">■ 地域が連携した新エネルギー導入促進の取組<ul style="list-style-type: none">○ 政策課題の発掘・整理や情報の共有○ 新エネルギーの周知・PR</td><td data-bbox="1181 449 2020 592">■ 地熱発電の導入に向けた取組支援<ul style="list-style-type: none">○ 法規制等の課題解決に向けた関係機関への働きかけ○ 地域の合意形成の推進</td></tr><tr><td data-bbox="196 635 1139 735">■ 自然に根ざしたエネルギーの地産地消に向けた取組<ul style="list-style-type: none">○ 風力発電・太陽光発電など新エネルギーの取組の促進</td><td data-bbox="1181 635 2020 778">■ 農村地域における新エネルギーの導入・利用拡大の推進<ul style="list-style-type: none">○ 農村地域におけるバイオマス利用拡大</td></tr><tr><td data-bbox="196 778 1139 949">■ 木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進<ul style="list-style-type: none">○ 地域関係者が連携した木質バイオマス安定供給体制の構築○ 木質バイオマスの発生情報の発信○ 木質バイオマスのエネルギー利用に対する支援</td><td data-bbox="1181 806 2020 906">■ 中小水力発電施設の導入支援<ul style="list-style-type: none">○ 中小水力発電施設の導入に係る各種事業制度の活用支援</td></tr></table>	■ 地域が連携した新エネルギー導入促進の取組 <ul style="list-style-type: none">○ 政策課題の発掘・整理や情報の共有○ 新エネルギーの周知・PR	■ 地熱発電の導入に向けた取組支援 <ul style="list-style-type: none">○ 法規制等の課題解決に向けた関係機関への働きかけ○ 地域の合意形成の推進	■ 自然に根ざしたエネルギーの地産地消に向けた取組 <ul style="list-style-type: none">○ 風力発電・太陽光発電など新エネルギーの取組の促進	■ 農村地域における新エネルギーの導入・利用拡大の推進 <ul style="list-style-type: none">○ 農村地域におけるバイオマス利用拡大	■ 木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進 <ul style="list-style-type: none">○ 地域関係者が連携した木質バイオマス安定供給体制の構築○ 木質バイオマスの発生情報の発信○ 木質バイオマスのエネルギー利用に対する支援	■ 中小水力発電施設の導入支援 <ul style="list-style-type: none">○ 中小水力発電施設の導入に係る各種事業制度の活用支援														
■ 地域が連携した新エネルギー導入促進の取組 <ul style="list-style-type: none">○ 政策課題の発掘・整理や情報の共有○ 新エネルギーの周知・PR	■ 地熱発電の導入に向けた取組支援 <ul style="list-style-type: none">○ 法規制等の課題解決に向けた関係機関への働きかけ○ 地域の合意形成の推進																				
■ 自然に根ざしたエネルギーの地産地消に向けた取組 <ul style="list-style-type: none">○ 風力発電・太陽光発電など新エネルギーの取組の促進	■ 農村地域における新エネルギーの導入・利用拡大の推進 <ul style="list-style-type: none">○ 農村地域におけるバイオマス利用拡大																				
■ 木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進 <ul style="list-style-type: none">○ 地域関係者が連携した木質バイオマス安定供給体制の構築○ 木質バイオマスの発生情報の発信○ 木質バイオマスのエネルギー利用に対する支援	■ 中小水力発電施設の導入支援 <ul style="list-style-type: none">○ 中小水力発電施設の導入に係る各種事業制度の活用支援																				
KPI	<table border="0"><tr><td data-bbox="196 1128 870 1163">□ 新エネルギーに関するサポート件数</td><td data-bbox="953 1128 1129 1163">18件 (R2)</td><td data-bbox="1232 1128 1274 1163">→</td><td data-bbox="1377 1128 1554 1163">36件 (R7)</td></tr><tr><td data-bbox="290 1170 497 1206"> [内訳] 上川</td><td data-bbox="963 1170 1129 1206">8件 (R2)</td><td data-bbox="1232 1170 1274 1206">→</td><td data-bbox="1377 1170 1554 1206">16件 (R7)</td></tr><tr><td data-bbox="414 1213 497 1249"> 留萌</td><td data-bbox="963 1213 1129 1249">3件 (R2)</td><td data-bbox="1232 1213 1274 1249">→</td><td data-bbox="1398 1213 1554 1249">6件 (R7)</td></tr><tr><td data-bbox="414 1256 497 1292"> 宗谷</td><td data-bbox="963 1256 1129 1292">7件 (R2)</td><td data-bbox="1232 1256 1274 1292">→</td><td data-bbox="1377 1256 1554 1292">14件 (R7)</td></tr><tr><td data-bbox="196 1306 797 1342">□ 上川地域の木材・木製品出荷額</td><td data-bbox="859 1306 1201 1342">20,834百万円 (H30)</td><td data-bbox="1232 1306 1274 1342">→</td><td data-bbox="1305 1306 1626 1342">23,760百万円 (R6)</td></tr></table>	□ 新エネルギーに関するサポート件数	18件 (R2)	→	36件 (R7)	[内訳] 上川	8件 (R2)	→	16件 (R7)	留萌	3件 (R2)	→	6件 (R7)	宗谷	7件 (R2)	→	14件 (R7)	□ 上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	→	23,760百万円 (R6)
□ 新エネルギーに関するサポート件数	18件 (R2)	→	36件 (R7)																		
[内訳] 上川	8件 (R2)	→	16件 (R7)																		
留萌	3件 (R2)	→	6件 (R7)																		
宗谷	7件 (R2)	→	14件 (R7)																		
□ 上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	→	23,760百万円 (R6)																		

ロシア極東との交流推進プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

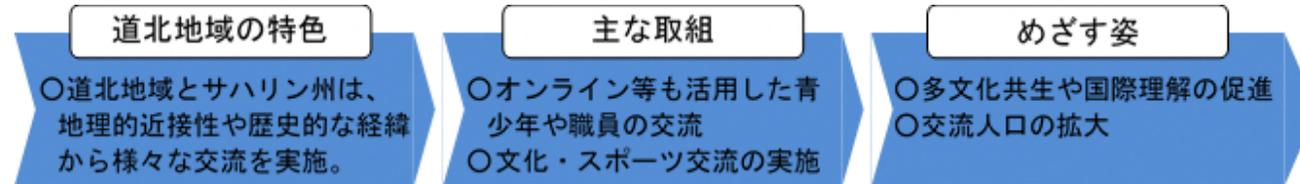
目的

グローバル化の潮流を捉え、人口減少に伴う域内需要の減少に対応するためにも、これまで築いてきた友好関係や地理的優位性を活かしたロシア極東地域との経済交流をより一層推進し、地域経済の活性化を図る。

施策

■ サハリン州等との友好交流の推進

- 姉妹都市との交流事業の実施
- 文化・スポーツ交流事業の実施



■ ロシア極東との物流の活性化など経済交流の推進

- 道産品の販路拡大に向けた取組の実施
- ロシア極東地域への道北地域の魅力発信

◇ サハリンをはじめとしたロシア極東地域への道北産品の輸出（サハリンで開催される物産展の活用等）

◆ ホームページ、ガイドブックなど観光ツールを活用した道北地域の魅力発信

○道北産品の海外輸出の促進 ○稚内港や留萌港の活用 ○観光客増による関連産業の振興

KPI

□ 北海道からロシアへの道産食品の輸出額 454百万円（R1） → 726百万円（R7）

天塩川ブランド力向上プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的

「天塩川」の魅力ある地域資源を道内外に発信することにより、価値をさらに高め、天塩川周辺地域の交流・関係人口の創出・拡大に向けた取組を推進する。

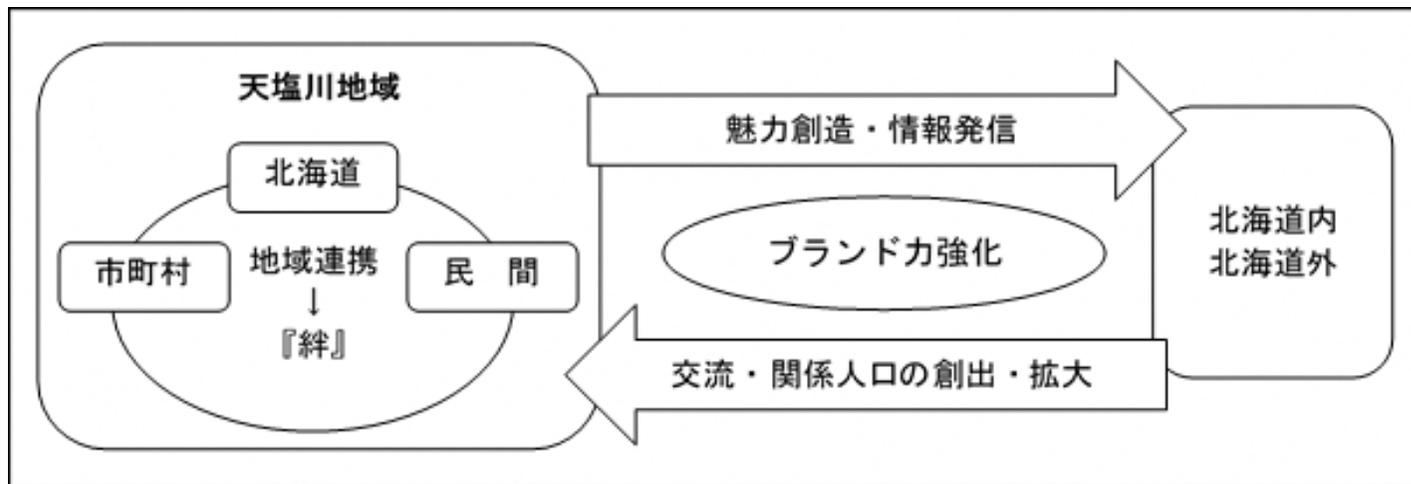
施策

■ 地域連携による絆の強化

- 天塩川の恵みの再認識
- 地域連携の強化

■ 魅力創造・情報発信によるブランド力の強化

- 環境や地域資源を活かした地域づくり
- SNS等を活用した情報の発信



KPI

□	地域おこし協力隊員数（天塩川周辺地域）		
		54人 (R1)	→ 78人 (R7)
[内訳]	上川	38人 (R1)	→ 55人 (R7)
	留萌	5人 (R1)	→ 7人 (R7)
	宗谷	11人 (R1)	→ 16人 (R7)

□	観光入込客数（天塩川周辺地域）		
		306万人 (R1)	→ 340万人 (R7)
[内訳]	上川	225万人 (R1)	→ 250万人 (R7)
	留萌	44万人 (R1)	→ 49万人 (R7)
	宗谷	37万人 (R1)	→ 41万人 (R7)

上川の地域産業を支える担い手育成・確保プロジェクト

【推進エリア】上川地域

目的	若年層等の現役世代の移住・定住を促進するほか、農林業担い手の育成や確保、地域連携による人材確保等の取組の推進など、地域産業の担い手・後継者対策を進める。																				
施策	<ul style="list-style-type: none">■ 農林業の担い手育成・確保に向けた取組の推進<ul style="list-style-type: none">○ 新規就農者等を対象とした研修会の開催○ 高校生を対象とした農業研修や林業学習会の実施○ 「北海道立北の森づくり専門学院」と連携した地域の林業・木材産業を担う人材の育成・確保■ 地域連携による人材確保等の取組の推進<ul style="list-style-type: none">○ 業界・企業・行政が連携した人材確保対策の検討○ 高校生の地域定着に向けた就業支援や情報発信○ 産学官金連携によるトライアルワーク事業の推進○ 外国人材受入のための環境整備○ 中小企業の円滑な事業承継の促進■ 担い手確保に向けた移住の促進及び関係人口の創出・拡大<ul style="list-style-type: none">○ 移住関連情報の発信や地域の魅力PR○ 移住希望者向け就業関連情報の発信○ 関係機関との連携による移住促進会議等の開催○ ワークেশョンの推進など関係人口の創出・拡大																				
KPI	<table border="0"><tr><td>□ 地域産業への新規就業者数</td><td>農 業</td><td>106人 (R1)</td><td>→</td><td>123人 (R6)</td></tr><tr><td></td><td>林 業</td><td>38人 (R1)</td><td>→</td><td>45人 (R6)</td></tr><tr><td>□ 管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合</td><td></td><td>72.2% (R2)</td><td>→</td><td>75.0% (R7)</td></tr><tr><td>□ テレワーク施設等を利用してワークেশョンを行った人数（延べ人数）</td><td></td><td>642人 (R2)</td><td>→</td><td>4,494人 (R7)</td></tr></table>	□ 地域産業への新規就業者数	農 業	106人 (R1)	→	123人 (R6)		林 業	38人 (R1)	→	45人 (R6)	□ 管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合		72.2% (R2)	→	75.0% (R7)	□ テレワーク施設等を利用してワークেশョンを行った人数（延べ人数）		642人 (R2)	→	4,494人 (R7)
□ 地域産業への新規就業者数	農 業	106人 (R1)	→	123人 (R6)																	
	林 業	38人 (R1)	→	45人 (R6)																	
□ 管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合		72.2% (R2)	→	75.0% (R7)																	
□ テレワーク施設等を利用してワークেশョンを行った人数（延べ人数）		642人 (R2)	→	4,494人 (R7)																	

上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト

【推進エリア】上川地域

目的	生産性向上や、農林産物を利用した6次産業化及び農商工連携による付加価値の向上に向けた取組を進める等、上川地域の基幹産業である農林業の持続的な発展を図る。												
施策	<ul style="list-style-type: none">■ 農業生産の低コスト・省力化と農畜産物の高付加価値化等の推進<ul style="list-style-type: none">○ 地域の実情に応じた低コスト・省力化の推進○ 付加価値向上に向けた取組の推進○ 豊かで魅力ある農業・農村の確立 ■ 適切な森林づくりと森林認証材の利用拡大の推進<ul style="list-style-type: none">○ 地域の特性に応じた森林づくりの推進○ 地域の特色を活かした森林認証材の利用促進○ 道民や企業等との協働による森林づくり ■ 農商工連携による地場産品の高付加価値化や販路拡大<ul style="list-style-type: none">○ アンテナショップ等を活用したマーケティング支援○ 地場産品のブランド化とビジネスマッチング支援○ 食クラスター活動の推進												
KPI	<table border="0" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 50%;"><input type="checkbox"/> 省力化等による主要農作物作付面積の維持</td><td style="width: 15%;">79,857ha (R1)</td><td style="width: 10%; text-align: center;">→</td><td style="width: 25%;">79,000ha (R6)</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 上川地域の木材・木製品出荷額</td><td>20,834百万円 (H30)</td><td style="text-align: center;">→</td><td>23,760百万円 (R6)</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 食品工業の付加価値額</td><td>258億円 (H30)</td><td style="text-align: center;">→</td><td>310億円 (R6)</td></tr></table>	<input type="checkbox"/> 省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,857ha (R1)	→	79,000ha (R6)	<input type="checkbox"/> 上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	→	23,760百万円 (R6)	<input type="checkbox"/> 食品工業の付加価値額	258億円 (H30)	→	310億円 (R6)
<input type="checkbox"/> 省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,857ha (R1)	→	79,000ha (R6)										
<input type="checkbox"/> 上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	→	23,760百万円 (R6)										
<input type="checkbox"/> 食品工業の付加価値額	258億円 (H30)	→	310億円 (R6)										

人と自然をつなぐ大雪山魅力発信プロジェクト

【推進エリア】上川地域

<p>目的</p>	<p>官民協働型の登山道管理を進めるための事業を展開するほか、民間団体・関係市町村と連携しながら、大雪山の観光資源等の魅力発信を進める。</p>								
<p>施策</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="margin-bottom: 20px;"> <p>■ 魅力的な自然環境の保全・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高山植物保護のためのパトロール ○ 官民協働型の自然公園施設維持管理 </div> <div style="margin-bottom: 20px;"> <p>■ 大雪山の恵みを活かした地域の魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道内外のイベント等における大雪山の魅力PR ○ 大雪山周辺地域のイメージアップ及び周遊促進に向けた情報発信 </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>The diagram illustrates the project's strategy. At the top, three boxes represent key activities: 'Improvement of environmental awareness' (using guides and observation events), 'Protection and monitoring of high-altitude plants' (joint activities with municipalities), and 'Maintenance of natural park facilities' (including trail repair and seminars). These lead to 'Conservation and utilization of attractive natural environments', which then leads to 'A more attractive Daisetsuzan region'. Below this, a second flowchart shows 'Regional charm promotion utilizing Daisetsuzan's benefits' leading to 'Collaborative initiatives with related organizations'. These initiatives include 'Charm PR at events' (at stations, airports, etc.) and 'Information dissemination' (via websites, blogs, and event notices). The final goal is 'Image improvement and regional revitalization of Daisetsuzan'.</p> </div>								
<p>KPI</p>	<table border="0"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">□ 登山道補修イベント参加人数</td> <td style="padding-right: 20px;">40人 (H31)</td> <td style="padding-right: 20px;">→</td> <td>70人 (R6)</td> </tr> <tr> <td>□ 観光入込客数</td> <td>1,904万人 (R1)</td> <td>→</td> <td>2,110万人 (R7)</td> </tr> </table>	□ 登山道補修イベント参加人数	40人 (H31)	→	70人 (R6)	□ 観光入込客数	1,904万人 (R1)	→	2,110万人 (R7)
□ 登山道補修イベント参加人数	40人 (H31)	→	70人 (R6)						
□ 観光入込客数	1,904万人 (R1)	→	2,110万人 (R7)						

るもいの豊かな地域資源活用プロジェクト

【推進エリア】留萌地域

目的	豊かな自然を活かした農林水産業の振興、バラエティ豊かな食材を活かした食関連産業の振興、農林水産物を育む環境保全の取組を一体的に推進する。
施策	<ul style="list-style-type: none">■ 持続可能な農業の推進<ul style="list-style-type: none">○ 生産性・収益性の高い農業の推進○ 環境と調和した農業の展開○ エゾシカ等の有害鳥獣による農業被害対策の推進■ 日本海の豊かな恵みを活かす水産業の振興<ul style="list-style-type: none">○ 水産資源の適切な管理及び秩序ある利用○ 海域の特性に応じた栽培漁業の推進○ 水産資源の生育環境の保全及び創造○ トド等の海獣による漁業被害対策の強化■ 森林資源の循環利用・木育の推進<ul style="list-style-type: none">○ 適切な管理に基づく森林整備の推進○ 地域材の利用推進○ 「木育」の推進■ 地産地消や地域ブランドの創出に向けた取組の推進<ul style="list-style-type: none">○ 生産者と消費者の結びつき強化○ 地産地消を通じた農水産物の高付加価値化○ 地域ブランドの創造などによる積極的な販路拡大の促進○ 「食」の魅力向上や情報発信力の強化■ 自然環境の持続的利用と保全、再生の促進<ul style="list-style-type: none">○ 暑寒別天売焼尻国定公園の保護と適正な利用○ 環境保全活動の推進○ 海鳥の保護活動○ 環境教育の推進
KPI	<ul style="list-style-type: none">□ 農業産出額 1,737千万円（H26～H30平均） → 1,737千万円以上（R7）□ 主要漁業の所得 38億円（H29） → 42億円（R7）□ アンテナショップ（北海道どさんこプラザ）におけるテスト販売採用商品 11品（H28～R2平均） → 13品（R7）□ るもい地産地消推進事業 6回（H28～R2平均） → 7回（R7）□ 伐採材積 108,000m³（R1） → 122,000m³（R7）

るもい地域を支える多様な人材の育成・確保プロジェクト

【推進エリア】留萌地域

目的

持続可能な産業振興を支えるための担い手や働き手の育成・確保、女性や外国人材、移住者など多様な人材の活躍を促進し、将来にわたり安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進する。

施策

■ 地域の産業を支える働き手の育成・確保

- 農林水産業における多様な担い手育成・確保
- 高校や大学などの教育機関と連携した取組の推進
- 官民が一体となった働き手確保に向けた取組の推進

■ 地域の産業を支える働き手の育成・確保

主な取組

○農林水産業における多様な担い手育成・確保
・新規就業者の受入やサポート体制の構築
・ICT技術の導入による省力化や多様な人材の就業促進

○高校や大学などの教育機関と連携した取組の推進
・地元高校生向け合同企業説明会の実施など若年層の定着に向けた取組
・インターンシップやフィールドワーク受入の推進

○官民が一体となった働き手確保に向けた取組の推進
・既存の労働力の融通など地域の特性に応じた労働力確保に向けた仕組みづくりの検討

目指す姿

安定的な労働力の確保による地域産業の活性化

■ 女性や外国人材、移住者など多様な人材の活用

- 地域の魅力発信や移住・定住の取組促進
- 多様な人材受入のための集落対策の推進
- 外国人材受入環境の整備
- 「留萌振興局管内女性活躍支援ネットワーク」による関係機関の連携支援

■ 女性や外国人材、移住者など多様な人材の活用

主な取組

○地域の魅力発信や移住・定住の取組促進
・SNS等を活用した積極的な情報発信
・短期移住やワーケーションなど関係人口の様々な受入形態の検討・推進

○外国人材受入環境の整備
・外国人材地域サポート協議会等と連携した支援
・多文化共生に向けた取組の推進

○多様な人材受入のための集落対策の推進
・ICT環境整備や生活交通の確保などの集落問題に対する意識醸成及び対策の検討

○「留萌振興局管内女性活躍支援ネットワーク」による関係機関の連携支援
・「女性活躍支援 輝く女性応援ナビ」による情報提供

目指す姿

地域の元気創造と住み続けることができる留萌地域の創造

KPI

□ 新規就業者数（農業）	9人（H27～R1平均）	→	9人以上（R7）
□ 新規就業者数（漁業）	9人（H27～R1平均）	→	9人以上（R7）
□ 地域の労働力確保に取り組む団体	2団体（R3）	→	5団体（R7）

活力ある宗谷の1次産業推進プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

目的	地域の持続的な発展に向けて、宗谷の特色を活かした農林水産業の振興に取り組むとともに、基幹産業である1次産業の基盤強化を目指す。																
施策	<ul style="list-style-type: none">■ 宗谷産農水産物の付加価値向上やブランド化の推進<ul style="list-style-type: none">○ 地域における食関連産業の強化を目的とした地域食マーケティング人材の育成○ 農水産物の高付加価値化を目的とした商品の開発や改良の促進○ 販路の開拓・拡大に向けたプロモーションの展開 ■ 広大な草地資源を活かした宗谷酪農の推進<ul style="list-style-type: none">○ 草地整備や牛舎等の施設整備・機械導入の推進○ 草地の植生や飼養環境の改善等の推進○ 営農支援組織の充実による、飼料生産等の外部化や効率化の推進 ■ 日本海やオホーツク海の海域の特性に応じた栽培漁業の推進<ul style="list-style-type: none">○ ホタテ・ニシンなど海域の特性に応じた種苗放流の実施○ 漁場機能回復の取組によるコンブの生産増大の推進○ 秋サケの資源安定化のための、稚魚の生産・放流体制の見直し ■ 地域の特性に応じた森林資源の循環利用の推進<ul style="list-style-type: none">○ 森林施業の低コスト化に向けた基盤整備等○ 間伐及び伐採後の再生林の着実な推進○ 地域で産出される木材の利用拡大																
KPI	<table border="0" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 50%;"><input type="checkbox"/> 取組を通じた百貨店等との新規等取引件数</td><td style="width: 15%; text-align: right;">20件 (R2)</td><td style="width: 10%; text-align: center;">→</td><td style="width: 25%; text-align: right;">30件 (R7)</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 生乳生産量</td><td style="text-align: right;">318千t (R1)</td><td style="text-align: center;">→</td><td style="text-align: right;">335千t (R7)</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合</td><td style="text-align: right;">87% (R1)</td><td style="text-align: center;">→</td><td style="text-align: right;">88% (R6)</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 伐採材積</td><td style="text-align: right;">386千m³ (H28～R2計)</td><td style="text-align: center;">→</td><td style="text-align: right;">480千m³ (R3～R7計)</td></tr></table>	<input type="checkbox"/> 取組を通じた百貨店等との新規等取引件数	20件 (R2)	→	30件 (R7)	<input type="checkbox"/> 生乳生産量	318千t (R1)	→	335千t (R7)	<input type="checkbox"/> 沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87% (R1)	→	88% (R6)	<input type="checkbox"/> 伐採材積	386千m ³ (H28～R2計)	→	480千m ³ (R3～R7計)
<input type="checkbox"/> 取組を通じた百貨店等との新規等取引件数	20件 (R2)	→	30件 (R7)														
<input type="checkbox"/> 生乳生産量	318千t (R1)	→	335千t (R7)														
<input type="checkbox"/> 沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87% (R1)	→	88% (R6)														
<input type="checkbox"/> 伐採材積	386千m ³ (H28～R2計)	→	480千m ³ (R3～R7計)														

人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

目的

魅力ある自然環境を有する宗谷地域の持続的な発展に向けて、野生鳥獣・海獣の適正な管理に努めるとともに、自然との共生や環境に配慮した地域づくりを進める。

施策

■ 環境に配慮した地域づくり

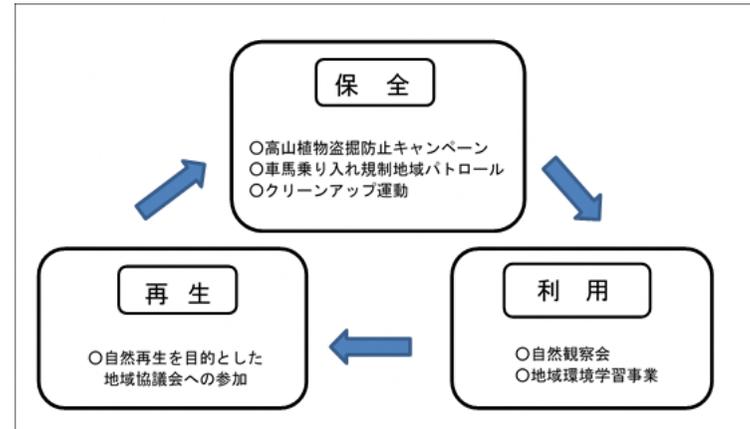
- 地域の特性に応じた森林の整備及び保全の推進
- 道民の協働による森林づくりの推進

小・中学生等を対象にした森林教室の様子



■ 自然環境の保全と持続的利用、再生の促進

- 高山植物の保護等を通じた自然環境の保全に向けた取組
- 自然公園の利用を通じた自然環境の理解を深める取組
- 人と自然との共生を目指した自然再生の取組



■ 野生鳥獣・海獣の適正な管理の推進

- エゾシカ等野生鳥獣の生息・被害に関する状況の把握及び野生鳥獣対策協議会などによる情報共有
- トドやアザラシ等海獣類による、漁業被害防止対策の充実強化

KPI

□ 造林面積	1,701ha (H28～R2計)	→	2,512ha (R3～R7計)
□ 間伐面積	6,838ha (H28～R2計)	→	9,753ha (R3～R7計)
□ 間伐材積	245千m ³ (H28～R2計)	→	288千m ³ (R3～R7計)
□ 森林教室等開催件数	36件 (R2)	→	150件 (R3～R7計)
□ 自然公園利用者数	95.3万人 (R1)	→	101万人 (R7)
□ エゾシカ捕獲数	5,861 (R1)	→	7,000 (R7)

地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

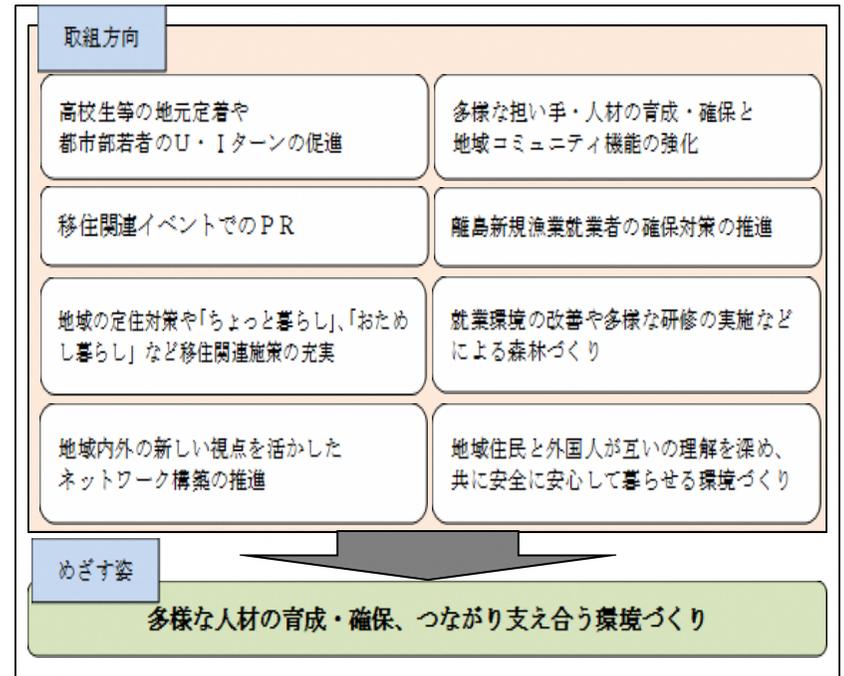
目的

管内人口の減少が続く宗谷地域の継続的な発展に向けて、地域の魅力を伝えながら、様々な世代がふるさとに愛着を持ち、住み続けられる環境を整えるとともに、多様な主体がつながり合う活力あふれる宗谷地域を目指す。

施策

■ 多様な人材がつながり支え合う環境づくりの推進

- 高校生等の地元定着や都市部若者のU・Iターンの促進
- 首都圏等における関連イベントでの地域の魅力発信
- 地域の定住対策や「ちょっと暮らし」、「おためし暮らし」の利用拡大など移住関連施策の充実
- 地域内外の新しい視点を活かしたネットワーク構築の推進
- 多様な担い手・人材の育成・確保と地域コミュニティ機能の強化
- 離島新規漁業就業者の確保対策の推進
- 就業環境の改善や多様な研修の実施などによる森林づくり
- 地域住民と外国人が互いの理解を深め、共に安全に安心して暮らせる環境づくり



KPI

<input type="checkbox"/>	若年層の転出超過数	178人 (R1)	→	800人以下 (R2～R6累計)
<input type="checkbox"/>	新規就農者数	14人 (H26～H30平均)	→	90人 (R3～R7累計)
<input type="checkbox"/>	新規漁業就業者数	46人 (H26～H30平均)	→	200人 (R3～R7累計)